



平成29年12月7日
国土交通省東北運輸局

「TOHOKU & HAKODATE LOCAL RAIL PASS」 (東北・函館ローカル鉄道共同パス)が発売されます。

2016年の東北地方への訪日外国人旅行者数は、64万8千人で本年もアジア・米から増加傾向にあり、国・地域別の増加人数では、台湾が最も多くなっています。

東北地方への台湾をはじめとした外国人観光客の更なる誘致を進めるため、東北または函館に路線を有する鉄道事業者13社による訪日外国人旅行者向け共同企画乗車券「TOHOKU & HAKODATE LOCAL RAIL PASS」(東北・函館ローカル鉄道共同パス)を平成30年1月1日から発売することになりました。

発売に先立ち鉄道事業者による「東北・函館ローカル鉄道共同パス」発売に係る『協定書の調印式』の開催と、各社から東北運輸局への『運賃設定の届出』が行われます。

記

日時：平成29年12月11日(月)16:00～

場所：仙台第4合同庁舎2階大会議室(仙台市宮城野区鉄砲町1番地)

以上

※取材の方へ

- ・当日15:30までに仙台第4合同庁舎1階ロビーにお集まりください。



《問い合わせ先》

東北運輸局 鉄道部 計画課
平田、羽鳥

TEL: 022-791-7526

商品概要

- 1 乗車券の名称
「東北・函館ローカル鉄道共同パス」
※現地発売時の名称
「TOHOKU & HAKODATE LOCAL RAIL PASS」

- 2 発売期間
平成30年1月1日～

- 3 発売額
4,800円

- 4 発売箇所及び引換箇所
本券発売または引換券発売箇所：
台湾の旅行会社
引換箇所：以下のとおり

函館国際観光コンベンション協会函館市案内所（JR函館駅内）、函館空港総合案内所、青い森鉄道青森駅・八戸駅、IGRいわて銀河鉄道盛岡駅・いわて沼宮内駅・二戸駅、三陸鉄道久慈駅・宮古駅・釜石駅・盛岡駅、津軽鉄道津軽五所川原駅、弘南鉄道弘前駅・中央弘前駅、秋田内陸縦貫鉄道角館駅・鷹巣駅、由利高原鉄道羽後本荘駅、山形鉄道赤湯駅、福島交通福島駅、阿武隈急行福島駅、会津鉄道西若松駅・会津田島駅、野岩鉄道新藤原駅



- 5 主な効力

- (1) 記名人に限って使用できる。ただし、旅券の携帯が必要。
- (2) フリーエリア内の普通・快速列車の普通車自由席に乗り降り自由。
- (3) 特急・急行、指定席を連結する列車等の定期列車に乗車する場合は、別途所定の料金等が必要。（津軽鉄道ストーブ列車券は別途購入が必要）ただし、青い森鉄道線の「リゾートあすなろ」には乗車できない。
- (4) 有効期間は7日間。
- (5) フリーエリア外に跨って利用する場合は、別途運賃・料金を収受する。
- (6) 各種割引証による割引は行わない。
- (7) 発売後の払戻しはしない。

[フリーエリア]

道南いさりび鉄道	五稜郭～木古内間
青い森鉄道	青森～目時間
IGRいわて銀河鉄道	目時～盛岡間
三陸鉄道	久慈～宮古間、釜石～盛岡間
津軽鉄道	津軽五所川原～津軽中里間
弘南鉄道	弘前～黒石間、中央弘前～大鰐間
秋田内陸縦貫鉄道	鷹巣～角館間
由利高原鉄道	羽後本荘～矢島間
山形鉄道	赤湯～荒砥間
福島交通	福島～飯坂温泉間
阿武隈急行	福島～槻木間
会津鉄道	西若松～会津高原尾瀬口間
野岩鉄道	会津高原尾瀬口～新藤原間